



キーワード

【本】



Beek (ビーク)

キーワード【本】から浮かんだ関連するもの…読書術や小説などを集めました！ここでは、おすすめの本をピックアップ！
この他にも [3F 一読あれコーナー](#) で多数展示しています。
貸出もできますよ！

『僕らが毎日やっている最強の読み方 新聞・雑誌・ネット・書籍から「知識と教養」を身につける 70 の極意』

／ 池上彰, 佐藤優著

大量の読書を続ける池上氏と佐藤氏。あらゆる読み物に対しての、お二人それぞれの読み方・選び方の極意を知ることができます！

『読めば読むほど頭がよくなる読書術』 / 園善博著

読書は知識を増やすだけでなく、考える力がつき、生き方にも影響します。30代から始めたという著者。今からでも遅くはありません！

『瞬読 1冊3分で読めて、99%忘れない読書術』 / 山中恵美子著

速く読めて内容も吸収。読書だけでなく、他の能力にも生かされる。速読とは異なる方法で提案されている本書、興味が湧きます。

『図書館奇譚』 / 村上春樹著 カット・メンシック イラスト

村上氏の初期作品を改稿したもの。図書館が舞台のダークな世界で、大人向けの絵本といった感じです。挿絵が不気味さを加速させます。

『ヒトラーの秘密図書館』 / ティモシー・ライバック著 赤根洋子訳

ヒトラーを形成していった彼の蔵書にスポットを当て、解説とともに紹介。自身で熱心に書き込みをするなど、彼の精神は本の影響が大きいようです。

『正しいコピーのすすめ 模倣、創造、著作権と私たち』 / 宮武久佳著

日常の様々な場面に著作権はあります。本書は著作権をわかりやすく説明していて、入門書にピッタリです！皆さんも基本ルールを学んでみませんか？

『本は死なない Amazon キンドル開発者が語る「読書の未来」』 / ジェyson・マーコスキー著 浅川佳秀訳

Kindle(電子書籍)の開発者である著者。その可能性に期待しつつも紙の本のこれからも気にかけています。本への愛情が窺える1冊です。

『図書館ねこデューイ 町を幸せにしたトラねこの物語』 / ヴィッキー・マイロン著 羽田詩津子訳

寒い冬の朝、返却ボックスで発見された子猫のデューイ。18年間“図書館ねこ”として著者や町の人々に元気を与えてくれた心温まる物語です。

『世界の大好きな本が教えてくれた人生を変えた本と本屋さん』 / ジェーン・マウント著 清水玲奈訳

どこのページを開いても、素敵なイラストが目飛び込んできます。世界の本、本屋、図書館+α(本にまつわる楽しいエトセトラ)が充実しています！

『読書を仕事につなげる技術 外資系コンサルが教える』 / 山口周著

美術史が専門だった著者が経営コンサルタントに！読書で学んできた彼が、読書で得たものを活かす方法を具体的に提案しています。